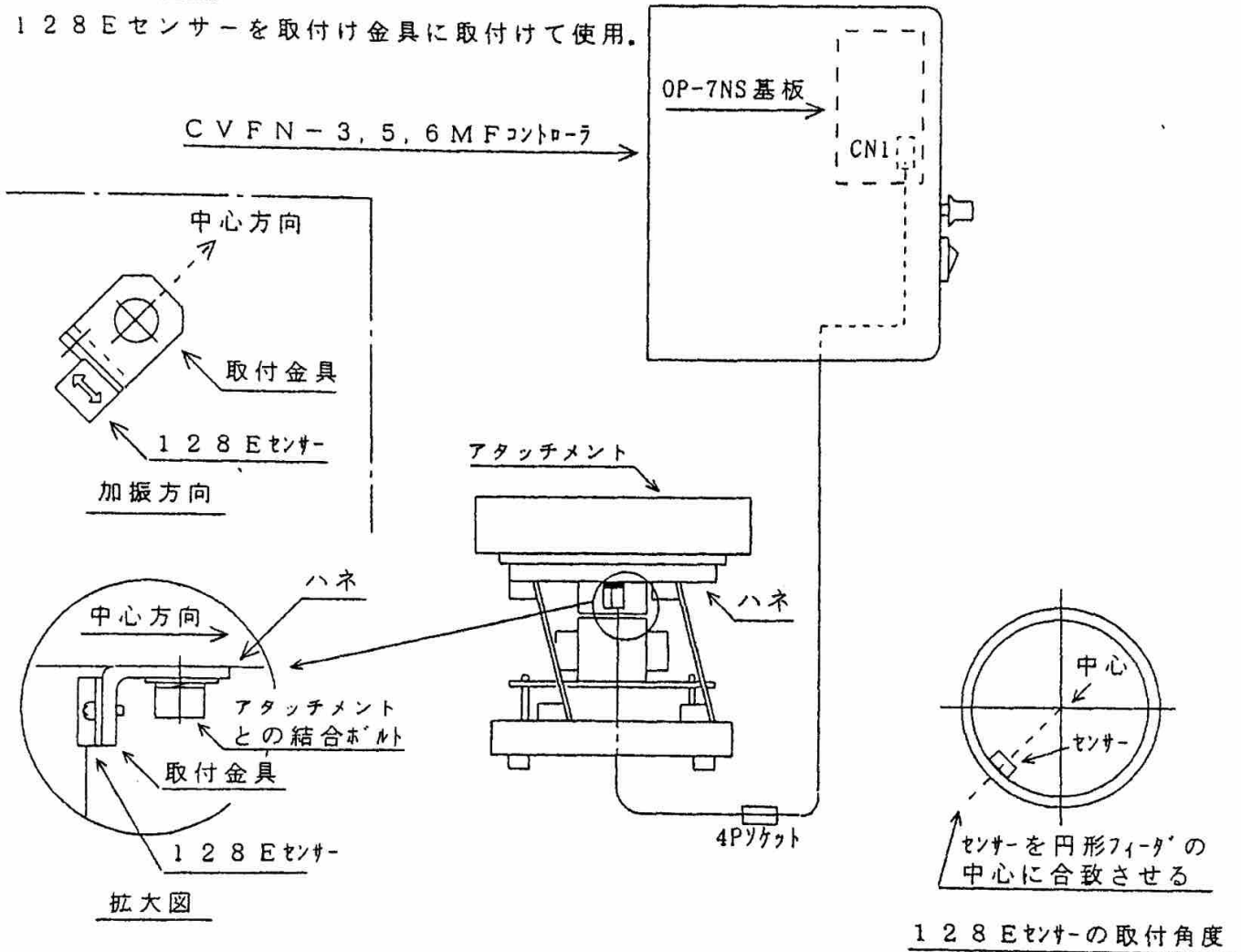


# 【CVFN-3, 5, 6MF取扱説明書】

## 1. センサー取付とOP-7NS基板の接続図。

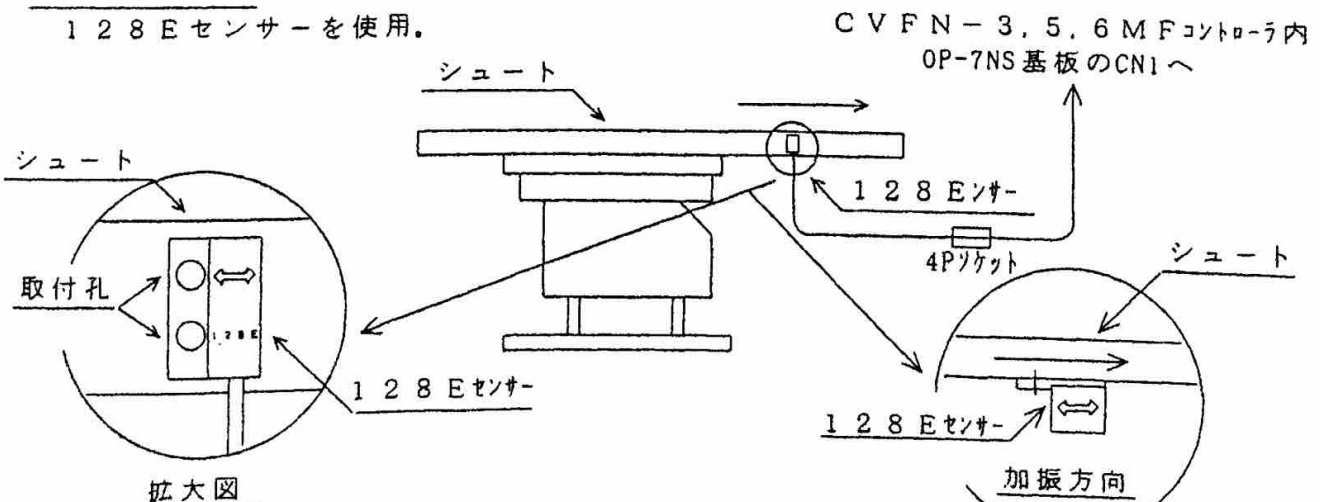
### a. 円形フィーダ

128Eセンサーを取付け金具に取付けて使用。



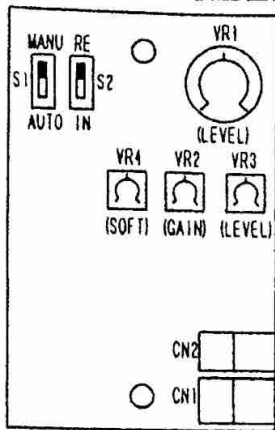
### b. 直進フィーダ

128Eセンサーを使用。



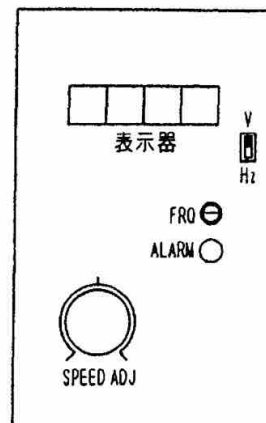
# 定振幅調整 (OP-7NS基板) 200V仕様

OP-7NS基板配置図



- VR1: レベル微調整VR  
出荷設定: 5目盛
- VR2: ゲイン調整VR  
出荷設定: 0目盛
- VR3: レベル粗調整VR  
出荷設定: 5目盛
- VR4: ソフトスタート調整VR  
出荷設定: 0目盛

CVFN-MH' 補配置図



設定順序	OP-7NS設定	CVFN-MH' 補設定	調整方法
設定1 MANU (手動)			MANU (手動) モードで基本調整 (Hz 側で、周波数確認)。 ・メインVR 0~10目盛に可変、表示 (V) 0~200V を確認。 ・適正振動に設定後、メインVR 10目盛にする。 ・表示200V (140) を確認、S2を1Nに切替える。 ・LEVEL用VR (VR1=微、VR3=粗) を調整し、表示を200V (140) に設定。 注: (140) 数値は、低振動で使用時の設定値。
設定2 MANU (手動) ↓ AUTO (自動)			・S1にてAUTOモードに切替え、表示200Vを確認、表示値200V前後で設定。 ・設定後、メインVRを可変し、振動に異常の有無を確認。(ハンチング等)。  設定完了
設定完了 AUTO (自動) 記録			設定完了後記録 ・メインVR : 目盛 (適正振動時) ・出力電圧 : V ・出力周波数 : Hz ・VR1 (LEVEL) : 目盛 ・VR3 (LEVEL) : 目盛 ・VR2 (GAIN) : 0目盛 ・VR4 (SOFT) : 目盛

○設定上の注意

1. 設定完了後に出力周波数を変えた場合は、必ず最初の設定1のMANU (手動) から再度、調整して下さい。
2. 起動時のソフトスタートは、急激なスタートやスタート後のハンチング現象が無いようにVR4を調整し、確認して下さい。
3. メインVR (パネル面のVR) が10目盛時、ALARM表示灯が点滅し、表示器の数字 (200以下の数字) が不安定な表示 (数字が変動) する場合は、過負荷状態なので、ギャップ調整又はコントローラ内部のVR6を調整して過負荷状態を解消して下さい。